

これからの研修会のお知らせ

★ 依頼会員 登録相談会 10/25(金) NEW

依頼会員は随時登録可能ですが、相談会では協力会員さんの無料託児付でサポートについてのいろいろなお話も聞くことができスムーズに入会できます♪

★ 登録研修会(後期) 11/26(火)・11/27(水)

● ステップアップ研修会 ② 10/27(日)▶10/30(水) ※日程が変更になりました。

[心って何だろう?] いわき短期大学幼児教育科 森下 剛 教授
自分の心って意外とわかりにくいもの。心理テストで自分の心をのぞいてみませんか?
「自分の心を知ることは、他人や子どもの心を知るための第一歩です。」心について一緒に考えてみませんか?

講座終了後はセンターより、令和6年上半期活動内容報告を行います。

● フォローアップ研修会 普通救命講習Ⅲ 11/27(水)

※ 修了証発行から5年経過した方、ぜひ受講してください。

● 全体交流会[企画中] 令和7年2/16(日) ※日程は変更になる場合があります。

上記の会はすでに登録された会員の方だけでなく、興味があればどなたでも参加することができます。聞きたい講習だけでも参加可能です。センターまでお電話ください。

***** 各地域、協力会員募集中! *****

皆さんの周りに、地域の活動や子育て支援に関心のある方はいらっしゃいませんか? 経験・性別は問いません。
※ 県の「子育て支援員研修」を受けた方は当センターの研修が免除される場合がございます。
詳しくはセンターまでお問い合わせください。

センターからのお知らせとお願い

1. 協力会員の皆様へ

活動報告書は翌月5日までの提出です。
毎月、事業報告のとりまとめを行っておりますので期日までの提出にご協力ください。

3. サポート内容の変更について

サポート内容に変更がある場合は会員間の連絡だけでなく、依頼会員さんから必ずセンターにもご連絡ください。事前連絡なしの変更では事故やケガがあった場合、センターが加入している補償保険の適用ができない場合があります。安心・安全なサポートのために、ご協力をお願いいたします。

2. 会員の皆様へ

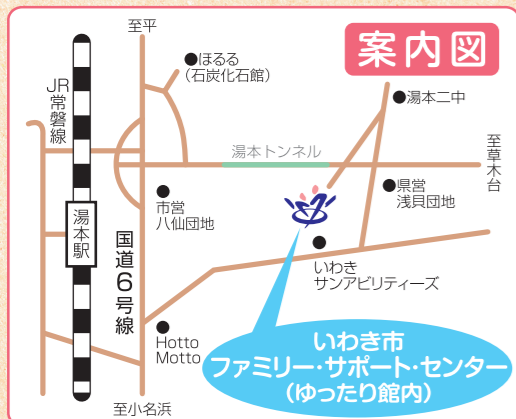
登録内容(住所・電話番号・お子さんの学校など)が変更になった場合はご連絡ください。住所変更しただけの場合、郵便物が宛先不明で返送されてしまいます。郵便物が返送され、電話が繋がらないときは住所不明として会員資格が消失となることもあります。

4. キャンセル料について

サポートが不要になった場合は、速やかに協力会員とセンターへの連絡をお願いします。
● 前日までのキャンセル…無料
● 当日のキャンセル…算定された報酬額の1時間分
● 無断キャンセル…全額(交通費含む)

お問い合わせ

公益財団法人 いわき市社会福祉施設事業団
いわき市ファミリー・サポート・センター
〒972-8321 いわき市常磐湯本町上浅貝22-1
いわき市健康福祉プラザ ゆったり館内
TEL・FAX (0246) 43-0813



いわき市

ファミリー・サポート・センターだより

第48号

前期登録研修会
フォローアップ研修会
「普通救命講習Ⅲ」
を実施しました!



【AEDの使用方法や心肺蘇生等の実習】を含んだ救命講習の受講は必須となっています。定期的に(5年に1度)受講していただくことも必要です。また、令和元年(平成31年4月)以前の協力・両方会員さんは再受講ください。安心・安全なサポートのために、最新の知識・技術を身につけましょう!

2024.10
NO.48

子育て応援ネットワークに
あなたの参加を
お待ちしております。

会員登録…なぜ会員登録が必要なのか

いつでもだれでもすぐお預かり、ではなく安心・安全にお子さんをお預かりするためにはサポート開始に必要なステップがあります。大切なお子さんを真ん中に、お互い顔が見える関係づくりのための大事な一歩です。

Step 1



依頼会員

随時登録可能です。普段のお子さんの様子についてもお聞かせください。依頼の内容や日時がはっきりしている場合は、事前の打ち合わせに向けて具体的な情報をお願いします。10/25に行う託児付の登録相談会では、預かり体験もできます★



協力・両方会員

できることを、できるときに活動していただいております。所定の講座をすべて終了してからの登録となります。※県の「子育て支援員研修」を受けた方は免除される場合がございます。

▶R6前期登録研修会内容

	プログラム	講師名
1日目	保育の心	学校法人志向学園 かなや幼稚園 園長 坪 有加
	子どもの病気とお世話	常磐・遠野地区保健福祉センター 健康係 指導保健技師 兼 係長 藤山 純子
	子どもの世話と遊び	元 公立保育所 所長 蛭田 久美子
	子どもの栄養と食生活	アップル調剤薬局 管理栄養士 村上 阿津子
	安全な送迎のために	JAF福島支部事業課 課長 兼 事業係長 田代 秀之
2日目	普通救命講習Ⅲ	常磐消防署 消防司令補 坂本 良章
	乳幼児の事故予防	医療センター看護部 看護師長 渡邊 純子
	知ってほしいな発達障害のこと	子育てサポートセンター 次長 小野 慎介 指導員 児山 尚子



Step 2



サポートの受付

Step 3



マッチング

入会の際にいただいた情報をもとに、条件が合う会員さんをマッチングします。近くで見つからない場合、範囲を広げてでもできる限りお探しします。

Step 4

Point

事前の打ち合わせ

依頼会員さんとお子さん・協力会員さん・アドバイザーが集まっての顔合わせ。これから始まるお付き合い、お互いがどんな方なのかを知る大事な時間です。サポートの時間・場所・内容・料金・ご家庭での方針など、細かく打ち合わせいたします。



Step 5



サポート開始

打ち合わせの内容にそったサポートを行います。 ※会員間でサポートの予定が決まったときは、依頼会員さんがセンターまでお電話ください。



事例発表紹介

6月に開催した登録研修会で発表された内容です。会員になったきっかけやサポートのことについてお話しいただきました。

常磐地区サブリーダー Sさん

ファミリーサポートの両方会員の登録会に行こうと思ったきっかけは自分自身が病気で子どもたちの世話ができなくなったらどうしたらいいんだろうと考えていた時に、いわき市にファミリーサポートというシステムがあることを知ったからです。登録してから、すぐにサポートの依頼はなく、こちらが預けるということもなく、何年か過ぎた気がします。サポートする時には依頼会員さんのニーズがなければ成立しません。サポートする時間帯、それぞれの自宅や送迎する場所によるので、協力会員の登録をしてからすぐにサポートの依頼があるわけではないと思います。

それでも、乳児さんのお預かりが数回あったりはしました。初めて長期間サポートさせていただいたのが、土曜日に学童が始まるまでのお預かりと送迎、そして学童が終わった後のお迎えと親御さんの仕事が終わるまでのお預かりというサポートでした。朝夕1時間半ずつの短い時間とはいえ、一度に朝夕のサポートをやるのは最初のころは大変でした。でも、サポートが何回か続くと双方慣れてきて、楽しくサポートの時間を過ごすことができました。

今は毎週水曜日に保育園までの朝夕の送迎のサポートをやっています。朝行きたくないとか泣かれたり、チャイルドシートに乗らないと駄々こねられたりしていますが、小さいお子さんを抱っこする機会などそれほどあるわけではないので、その時間を楽しむようにしています。サポートって難しいことなのかと登録前は思っていたのですが、アドバイザーさんや他の会員さんからの話を聞いてサポートの参考にしたりしながら、サポートする子だけでなく、親御さんも快適な時間を持てるように工夫することが出来ていると思っています。そして、これからもそうありたいと思っています。



小名浜地区サブリーダー Yさん

私が最初にこの制度を知ったのは、いわき市の広報紙でした。私の子育て中はそのような制度はなかったと思います。働きながら大変な思いをしたことが度々あり、このようなシステムがあったら良かったのになあと感じつつ、仕事終わったら働いている方の手伝いをしたいと思うすぐ受講しました。しばらくは名前を連ねているだけでした。はじめてのサポートは、小学1年から卒業までの6年間、朝の学校への送りでした。月に数回でしたが、話しかけたり、問いかけたりするとなんでも答え、自らも話してくれるかわいい時代から、徐々に口数も少なくなり、少年期へと成長していく姿も見させてもらいました。発達の過程とはいえ、寂しさも感じました。

お預かりもさせていただきました。保護者迎えまでの数時間でしたが、折り紙・ゲーム・トランプなどで教えられつつ遊び、学校の出来事についても話をしてもらい、迎えを待ちました。日の暮れが早い時期は、子ども心にも不安を感じるのでしょうか、「まだかなあ」とちよこちよこカーテンを開け外を覗き車のライトや音が聞こえると、とんで玄関に走るお子さんもしれば、遊びなどに夢中で終わろうとせずにいるなど、その様子一つでも個性を感じることができました。また慣れてくると、してほしいことを要求してきたり、リラックスもしてくれていました。困ってしまうことなどは時には注意することもありました。それらについては保護者への連絡も、すべきことは細やかにしていました。

お預かりを楽しませてもらうつつ、お子さんの気持ちを和ませるために、協力会員さんの家人の理解や協力も大事だと思いました。送迎、お預かりをさせていただいている中で、そのご家庭の様子も垣間みられ、皆さん懸命に子育てをしてらっしゃると感心させられていますので、出来る範囲でお手伝いをしたいと思っています。



サブリーダーズ

センターでは定期的にスキルアップのための研修会を行っています！

5/26 ステップアップ研修会 「みんなでエアロ美クス」香川 悦子 先生 (日本エアロビクス連盟認定公認エアロビクスコーチ)
芯から筋肉をほくし、普段使わない部位をしっかり動かして全身が整う会となりました。また、子どもたちが音楽に合わせて元気いっぱいダンスする姿もあり和やかな時間となりました。



6/27 フォローアップ研修会 「普通救命講習Ⅲ」
日常にも役立ちます。誰かのために、自分のために。

これから開催!

10/30 ステップアップ研修会
詳しくは4面をご覧ください。



各地区の統括・協力会員のサポート・各研修会の手伝いなどの活動のほか、月1回開催されるサブリーダー会議では研修会の企画・立案・情報交換などを行っています。